

山武中学校・山武南中学校統合準備委員会 第1回総務部会要点記録

1. 日 時 平成29年5月17日(水) 19時00分から20時25分
2. 場 所 さんぶの森中央会館 1階 ホール
3. 出席委員 17名(欠席2名)
4. 次 第 (1) 開会
(2) あいさつ
(3) 議題
①校名候補の選定について
②その他について
(4) 閉会
5. 事務局説明者 学校再編推進室長ほか

議題についての意見の概要は次のとおり。

(1) 校名の選定について

【事務局の説明】

○校名決定のプロセスについて

○選定方法について(選定方法、スケジュール、他自治体例、両校の沿革など)

- ・山武南中は山武中から分かれてできた歴史があり、元に戻るという感覚が一般的には強いと思う。山武地区に1校の中学校となるので、公募をするのではなく、この中で決めてはどうか。
- ・将来的に学校が増えるということもない。山武中に戻ったという経緯を子供や孫に教えられるので、公募の必要はない。
- ・山武南中の学区については、人口が急激に増え、新しく小中学校ができた経緯があるので、元に戻るということに違和感を持つ人はいないのではないか。
- ・山武南中に入学し、卒業した人、途中から住むようになった人には戻るという意識とは違うと思う。市内で最初の統合でもあり、元に戻るという意識だけで進むことが、全体の流れにならないように配慮してもらいたい。
- ・一般的に戻るという表現をしてしまうが、そういう表現は使わないようにしたい。
- ・山武中も閉校を迎え、新しい学校を開校することになる。山武町だったので山武(さんぶ)中だが、統合をきっかけに山武(さんむ)中に読み替えることも考えられる。市内で最初の統合なので、今回の話し合いが基になるところもあるのではないか。
- ・アンケートはいろいろな意見が出るので、収集がつかなくなる。公募しないでこの中で決めてはどうか。
- ・制度上必要であれば公募だが、今回は必要ないのではないか。
- ・かつては山武町立山武中学校という名で、山武という名を残したいというのが一般的な考えではないか。仮に公募しても結果は同じではないか。
- ・山武に来てまだ数年だが、山武の名を崩すことはない。ここで生まれてはいないが、自分は山武市が好きである。山武という名を残すのは大事ではないか。

- ・根本的には山武（さんぶ）中でいいと思うが、この中で決まったことを問いかけるのもいいと思う。
- ・市内で最初の統合なので、校名をつけたプロセスをはっきりさせ、整理した方がいいのではないか。
- ・山武地区の中学校だから山武（さんぶ）中学校、ということを皆さんは言っているのだと思う。
- ・この会議では、ほぼ山武中の意見であり、これが7割3割、5分5分であれば、地域の方の意見を知りたいということもあるが、これはケースバイケースなので、市全域が同じではなく、地区によって違っていいのではないか。
- ・一つの意見として、山武南中を中心に物事を考える方もいると思う。スタートの会議でもあるので、自分自身もこうした位置づけを大事にしたい。
- ・少しでも丁寧にやっていくことが必要ではないか。山武中だという意識の人は多いと思うが、この地区に新しい中学校をつくるということについて、丁寧な運びも必要ではないか。
- ・1時間で決めていいのか。反対か賛成か、はっきりしてはいないが迷いがある。
- ・全体会に諮る際には、後戻りすることなく、総務部会全員の意見として持っていくことが望ましい。

【教育長より】

山武中の意見が多いことは理解する。今まで、統合に関して何年もいろいろな議論、話し合いの場を設けてきた中、プロセスがどうだったのかが重要視される。丁寧な対応が求められるので、理解を深めたい。

【部会長より】

山武（さんぶ）中でいいのではないかという意見が多数だったが、もう一度整理したいと考える。次回会合までに、周りの方の意見も聞いていただきたい。

(2) その他について

【事務局の説明】

- 「(仮) 統合準備委員会だより」の発行について
- 次回開催について

- ・たよりは発行したのか。問い合わせの対応はどうするのか。
 - 未定稿であり、まだ発行していない。今後、掲載内容を検討していく。発行についてはご承知いただきたい。
- ・総務部会で閉校式に向けての記念誌作成があるが、スケジュールをもう少し早くしてはどうか。
 - 他自治体でも早めに取りかかったようなので、できるものについては早めに対応していきたい。

【事務局より】

次回会議は6月下旬から7月の開催を予定したい。